

# 指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(平成29年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)  
年間 (4月～3月)

施設名	秋川溪谷瀬音の湯	指定管理者	新四季創造株式会社
指定期間	平成27年4月1日から 平成32年3月31日まで	担当課	観光まちづくり推進課

## 1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	359	357	99.4%	
	延べ利用者数 (人)	457,000	427,318	93.5%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	359	357	99.4%
		自主事業 (回)	-	-	-%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	-	-%	
		利用料金収入(売上) (円)	367,000,000	347,033,736	94.6%
		自主事業収入 (円)	-	-	-%
		その他の収入 (円)	13,000,000	12,740,702	98.0%
	収入計 (円)		380,000,000	359,774,438	94.7%
	支出	人件費 (円)	151,000,000	139,096,742	92.1%
		維持管理経費 (円)	110,600,000	104,777,654	94.7%
		自主事業関係経費 (円)	-	-	-%
		その他の支出 (円)	111,400,000	113,945,381	102.3%
	支出計 (円)		373,000,000	357,819,777	95.9%
収支 (収入-支出) (円)		7,000,000	1,954,661	27.9%	

### 指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<b>【開館日数・利用者数について】</b> 開館日数：357日 休館日：8日 利用者：427,318人 (前年同期比：15,193人減)	<b>【事業の実施状況について】</b> 求人難も影響し、カフェの営業を6月17日から停止したことにより、利用者数の減少を余儀なくされました。なお、競合による目減りは落ち着き、混雑による苦情等は減少してきました。	<b>【収支状況について】</b> 直売の売上増はありましたが、カフェの大幅な売上高減少により、前年比で9,369千円の減少となりました。しかしながら、人件費・経費等の抑制により1,955千円の利益を確保しました。今後、飲食部門は勿論のこと、全部門で業績改善に努めます。
---	---	--

### 所管課の評価 (指摘事項)

<b>【開館日数・利用者数について】</b> 開館日数は、施設整備に伴う休館で、例年より減少した。利用者数も昨年より減少したが、年間計画に沿った事業を行い、利用者の確保に努めている。	<b>【事業の実施状況について】</b> 地域や関係事業者と連携しながら事業を行い、地域活性化に努めており評価できる。	<b>【収支状況について】</b> 前年より売上減となったが、経費削減により利益を確保しており評価できる。
--	--	--

## 2 チェック項目

評価項目・評価事項 (数値目標)	確認資料等	指定管理者の 自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善

受付等の業務	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている		日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている		各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている		日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している		備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない		実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている		危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている		実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している		保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている		ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している		情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている		日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している		利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている		日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている		日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している		広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	81人	人員配置計画、実地、出勤簿	77人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	5回/年	研修マニュアル	実施回数 5回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	30%	人員配置計画	46.8% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている		実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている		個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている		保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている		事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる		日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

### 3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<p>前年度から、飲食業の人手不足の常態化は当社にも影響し、6月17日からカフェの営業を休止している状況であった。そのような中で、人件費・経費の抑制等を実施しつつ、直売所取扱品の拡大及び臨時イベント売店の設置を推進し、売上高の確保に努め、売上高 358,401 千円、経常利益 1,955 千円で推移した。なお、人員配置については多方面へ求人活動を推進し、改善方向にある。</p> <p>また、サービス向上に向け館内案内看板の設置や安全性を考慮した樹木の剪定を実施した。</p>
市による所見（指摘事項など）
<p>利用者の減少やカフェの営業休止により売上減少となり、他の事業や経費削減により利益を上げているが、サービス低下に陥らないために、適切な人員配置になるよう人手確保を積極的に行う必要がある。</p> <p>今後も市、地域事業者及び関係機関等と連携し、観光プロモーションの主要な役割を担う施設として、観光振興と地域経済の発展に寄与することを期待する。</p>